

基本計画などに関する質疑

3日間、6回にわたり開催しました町民説明会での質問内容についてご紹介します。

なお、特に多かった質問、関心が高かった内容を抜粋し、また、内容については一部要約しています。

Q 防災拠点型複合庁舎建設検討委員会や議会の意見はどのように反映しているのか。

A 昨年5月に検討委員会を設立し、各団体の代表者によって議論が進められました。また、議会の特別委員会や昨年8月の町民説明会の中でも意見を聞き、議論した内容をまとめたのがこの基本計画になります。

Q 建設位置はどこまで検討しているのか。

A 費用を抑えるために民地の購入は検討せず、広さや利便性を考えて現在の役場庁舎周辺の町有地内で建設するように考えています。役場庁舎は大通りに面しており、病院、銀行、郵便局が近いため、市街中心部と考えています。

Q フィットネスはトレーニングマシーンを置くだけで、インストラクターは付けないのか。

A 機械を置くだけではなく、(株)ルネサンスのノウハウを取り入れてインストラクターの配置や世代に合わせたプログラムの構成を考えます。町民がインストラクターになってくれれば、雇用の増加にもつなげることができます。

また、フィットネスの運営は(株)ルネサンスに任せることはせずに、商工会が中心となって運営主体、運営方法を検討してもらうこととしています。

Q 建設予定地には高低差があるが、どのように建てるのか。

A 建設位置は、より良い選択をするため、これからの基本設計で設計業者に提案してもらいながら決めることとします。西側はすでに土盛りをしたため平坦になっていますが、必要があれば更に土盛りすることも検討します。

Q 防災拠点にするためには、ポン止別川が近くにあるので、今より低い位置には建てない方がよいと思う。

A 先日お配りした防災ハザードマップにも記載のとおり、現在の役場庁舎付近は1000年確率でも大規模な洪水が発生する恐れはないとされていますが、あらゆる事態を想定し、今より低い位置には建設しないと考えています。

なお、指定避難所である愛ホールは浸水する恐れはあるが、洪水以外の被害を受ける可能性は低く、小学校や中学校と合わせて状況に応じて避難所として開設します。

Q にぎわいのある空間の資料に記載しているアンケートの回収率はどれくらいか。

A 町民から770人を無作為抽出し、338人から回答がありました。

Q 民間事業者を使うと収益性が重視され、赤字になったら撤退してしまうので、しっかりとした基盤の整備が必要だと思う。

A (株)ルネサンスの試算では、本町程度の小規模自治体でも採算が合う経営が可能であり、また、コインランドリーは黒字経営が期待できることから、総合的にみると収支はプラスになると考えています。

Q 商工会とはどのような協議を行ったのか、これから市街地はどのように発展していくのか。

A フィットネスクラブやコインランドリーの運営方法などの詳細はまだ詰めている段階ではありませんが、商工会には常に情報提供しており、先般理事に対して説明を行いました。現在の市街地には、人が集い賑わう場所がありません。人の繋がりやコミュニティが生まれることが町の活性化につながると考えています。子育て世代からの意見では、町内に小児科と子どもが遊ぶ場所がないと言われているため、(株)モンベルの協力を得て子どもが遊べる施設も入れていきたいと考えています。(ポールプール、ボルダリングなど)

Q 土盛りしている場所の地盤は大丈夫なのか。

A 現在、敷地内において地盤調査を行っており、その結果をもって専門家の意見を聞いて判断します。

Q コインランドリーやフィットネスクラブ、カフェの営業時間はどうなるのか。

A 役場の開設時間に合わせることはせず、コインランドリーは夜間営業を、フィットネスクラブは先進地である伯耆町を参考に営業時間をAM10:00~PM10:00と考えています。

Q スポーツジムはトレセンに作ることはできないのか。隣にふれあいセンターもあるため、汗をかいた後にお風呂に入ることもできる。コインランドリーも役場庁舎ではなく、ふれあいセンターにあった方がお風呂に入っている間に洗濯することもできる。

A トレーニングセンターの2階は卓球場としての利用があり、そこに犠牲にしてまで設けることはできないと判断しました。

また、中心市街地の活性化につながるよう、役場庁舎に併設したいと考えている。

Q 本町にはサラリーマンが少なく、農家が多いが、フィットネスクラブの利用者はサラリーマンが多いのではないかと。

A 農家の青年層からの要望を多くいただいています。今は網走市や清里町の施設を利用している町民も多く、それらとの差別化を図ることで、周辺市町村から来てくれることも期待できます。

Q 停電時でもコインランドリーは使えるのか。

A 長引く停電で困るのは入浴と洗濯だと実感しました。そのため、停電時でも使えるコインランドリーとシャワー室を作りたいと考えています。

Q 臨時庁舎はどこにするのか。

A 臨時庁舎を整備するには多額の費用がかかるため、現在の庁舎を使いながら建設を進めることで計画しています。地盤調査などの結果により、建てる場所が現庁舎の位置しかないとなれば、中央公民館を臨時庁舎として使うこととなります。

Q 新庁舎を一時的な避難所とする計画になっていて、カフェで炊き出しを行うことを計画しているが、どれくらいの人数を収容することを想定しているのか。

A 災害の状況によっては、議場や会議室などを避難スペースとして開放する計画としていますが、避難生活は指定避難所となっている愛ホールと考えています。収容できる人数は、これからの基本設計で面積が決まれば算出できます。

Q 災害時にありがたいのはドラッグストアだと思うが、誘致することはできないのか。

A ドラッグストアが1件建つだけで、地元の商店がかなり大きな影響を受けることになるため、町としては誘致することはできない。
買い物ができる商店がないのであれば検討するが、今はまだそこまでの必要はないと考えています。

Q 町内にはクリーニング店があるが、そこはどのように考えているのか。

A クリーニング店とコインランドリーは、例えば毛布の洗濯など、部分的に競合することはあると考えています。ただ、本町にはコインランドリーがないため、町民が網走市や斜里町などの町外に流出してしまっているのも事実であり、クリーニング店の経営を圧迫しないよう協議を重ねて、より良き方法を検討します。また、オープンしたばかりのカフェについても、競合しないような方法を考えていきます。

Q 一時的な避難所となる予定としているが、床に寝ると冷えるし、体が冷えてトイレが近くなりトイレを汚すことになる。体の冷えないような居住空間を整備して欲しい。

A 新庁舎での長期滞在は考えておらず、避難生活は指定避難所の愛ホール、あわせて、災害の状況によっては小学校、中学校を利用することを考えています。

Q 停電時に72時間稼働する発電機を整備するとかなりの大きさになる。また、自然エネルギーを利用するにも太陽光発電であればかなりのパネルが必要になるが、どのように考えているのか。

A 具体的な設備の検討はこれからであるため、CO2削減も合わせて考えていきます。

Q 財源は事業債としているが、返済期間はどれくらいなのか。また、金利の負担は、償還期間が長くなれば大きくなるため無理のない財源計画で進めて欲しい。

A 起債の償還期間は、市町村役場機能緊急保全事業債は最長で40年、過疎対策事業債は3年

据え置きの12年となっています。

年間の償還額のピークは令和2年度であるため今後は減少すること、また、今は低金利であるためとても有利な状況で借りることができることから、将来に過度な負担を残さないように計画を進めていきます。

Q フィットネスクラブは町が施設整備を行い、民間が運営することになるのか。収支が合わなければ民間の参入は無理ではないか。

A 民間企業が直接運営するのではなく、子どもが遊ぶ場所は（株）モンベルから、フィットネスクラブは（株）ルネサンスからノウハウを提供してもらい、商工会が主体となって運営していくことを検討しています。フィットネスクラブは軌道に乗るまで赤字になることは考えられますが、コインランドリーは当初から黒字経営が可能と言われているため、併せて運営することで全体の収支が合うと想定しています。

Q 新庁舎の方向性は間違っていないと思うし、にぎわいのある空間はいい発想だと思うので、どの様に運営していくのか、楽しみながら行けるような新庁舎を考えて欲しい。

A 中心市街地を活性化するため、にぎわいのある空間は商工会に中心となってもらい一緒に考えていきます。

Q 交通対策について、止別地区はバスが来ないため自分で運転できなくなるとどこにも行けなくなる。役場をバスターミナルにして、巡回バスを走らせることはできないのか。

A 巡回バスではバス停まで行けないとの声もあり、バスではなくタクシーの方が利便性が高いと考えています。令和2年度からは、75歳以上に配付しているタクシー利用券を免許証の自主返納者も対象とし、自己負担を300円とするなどの内容の充実を図る予定となっています。

Q 止別市街に住んでいると、小清水市街地に買い物には行かない。75歳を過ぎるとタクシー利用券をもらえるが、そこまでいかない世代が不便に感じている。にぎわいのある空間を整備するのであれば、止別住民がそこまで行く方法も考えて欲しい。

A 行政だけでは住民のニーズにこたえられないため、地域の意見を聞き、より良き方法を考えていきます。

Q ATMや銀行の窓口を置いて欲しい。

A ATM設置の経費は銀行が負担することになり、維持費が高額であるため店舗がある地域には、別施設にATMを設置するのは不可能との返事をいただいています。

Q 役場は行きづらいので、にぎわいのある空間は別の場所の方がいい。

A 役場の中を歩いてフィットネスクラブやコインランドリーに行くのではなく、一つの建物ですが入口は別に設ける予定であり、併設していると考えて下さい。

Q 庁舎の屋上や展望台など、景色を楽しむことができる場所が欲しい。

斜里岳や知床連山がみられる素晴らしい景観があれば、観光資源や移住者の動機にもなる。

A 新庁舎は最大でも2階建てを考えており、そこからでは景色を楽しむことは難しいかもしれません。

ただ、高校跡地に新たに整備している施設は、そこからの景観も考えて進めています。

Q 議場は1階で、もっと気軽に見ることができるようガラス張りにした方が、物理的にも心理的にも距離が近く感じられる。

A 3,300㎡の建物を平屋とするのは無理があるので、議場は2階にすることも考えなければなりません。

開かれた議会をめざすため、議場内にカメラを設置し、議場の外でもモニターで見られる仕組みは必要であり、議会とも相談しながら検討します。